

株式会社ファルマエイトへの支援決定の撤回について

株式会社産業革新機構（以下「INCJ」）（東京都千代田区、代表取締役社長 能見公一）は、株式会社ファルマエイト（東京都中央区、代表清算人 宗像敬一）が、臨時株主総会において解散の決議を行い、清算することになったため、産業活力の再生及び産業活動の革新に関する特別措置法（平成 11 年法律第 131 号）第 30 条の 26 第 1 項第 1 号に基づき、同社への支援決定を撤回しました。

（参考）INCJ は、2011 年 11 月 9 日に「産業革新機構、アルツハイマー型認知症向け根本治療薬の開発を目指す～ アーリーステージ・創薬ベンチャーへの投資 ～」を公表しています。

株式会社ファルマエイトについて

設立	2004 年 8 月
事業内容	アルツハイマーなどの神経変性疾患治療薬の開発
所在地	東京都中央区日本橋兜町 11 番 7 号
代表清算人	宗像敬一

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

INCJ では、これまでに合計 55 件・総額約 6800 億円の投資決定を発表しました。当面、環境エネルギーにも関連するエレクトロニクスや IT の分野、バイオ・ライフサイエンス分野、水ビジネス等インフラ関連分野などにおいて、知財ファンドによる先端的な基礎技術の事業展開、ベンチャー企業等の事業拡大、技術等を核とした事業の再編・統合、海外企業の買収等による積極的な海外展開などに対してハンズオン投資を行ってまいります。

（本発表資料のお問い合わせ先）

（株）産業革新機構 企画調整室 伊藤・相田・望月

東京都千代田区丸の内 1-4-1 丸の内永楽ビルディング 21 階

電話：03-5218-7200（大代表）

[別紙]

1. 対象事業会社

株式会社ファルマエイト

- ・ 設立 : 2004 年 8 月
- ・ 代表者 : 宗像 敬一
- ・ 所在地 : 東京都中央区
- ・ 事業内容 : アルツハイマー型認知症向け根本治療薬の開発

2. 支援決定概要

- ・ 支援決定金額 : 5.5 億円 (上限)
- ・ 実投資額 : 5.5 億円
- ・ 共同投資家 : 三菱 UFJ キャピタル、日本ベンチャーキャピタル
- ・ 株式保有割合 : 非公表
- ・ 支援決定公表日 : 2011 年 11 月 : <https://www.incj.co.jp/news/2011/20111109.html>
- ・ 支援決定の撤回公表日 : 2013 年 12 月 : <https://www.incj.co.jp/news/2013/20131225.html>

3. 経緯

(1) 出資の経緯

株式会社ファルマエイトは、アルツハイマー病に対する根治療法の治療薬の開発を目指す創薬バイオベンチャー企業です。

ファルマエイトが保有する化合物が、基礎研究において薬効を示唆するデータを示しました。2011 年 11 月に INCJ は当該化合物の薬効及び安全性に関して信頼性のあるデータの取得と知財の強化を目的として、5.5 億円を投資しました。

(2) 事業の進捗

各種の薬効試験及び安全性試験を実施しました。モデルマウスを用いた薬効試験で薬効を示唆するデータが得られましたが、安全性試験で期待していた結果が得られませんでした。

(3) Exit の経緯・内容

ファルマエイトは本開発を終結し事業の継続を行わないことを取り決め、2013 年 12 月に会社解散を決定しました。それに伴い、INCJ も支援決定の撤回を行うこととなりました。